

データベースを活用したデータ処理（応用編）

人材育成上の課題・目標

- ・関連するテーブルをつなぎ合わせた処理を行いたい
- ・データ更新（追加・更新・削除）用のクエリを作成したい
- ・データの入出力画面を作成したい
- ・業務フローに合わせた入出力画面を作成したい
- ・データを解析、分析したい



課題解決・目標達成を目指して

- ・複数のテーブルをつなぎ合わせ必要なデータを集計することができる
- ・テーブル間の関連付けにより、関連項目の連鎖更新や誤った更新を未然に防ぐ方法を理解する
- ・業務フローに合わせた入出力画面が作成できる
- ・フォームの活用により、誰でもデータの追加・更新処理ができ、効率化・省力化につなげることができる
- ・統計解析を用いたデータ分析ができる

コースのねらい

業務の効率化を目指し、データベースソフトの機能であるデータ間の関係性を利用した処理や目的にあったデータの抽出・更新処理、ユーザの入出力画面の作成方法を習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ リレーションシップと参照整合性	<ul style="list-style-type: none"> ・リレーションシップ ・参照整合性 ・リレーション／参照整合性の設定 ・参照整合性の確認
	■ クエリの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・更新クエリ ・テーブル作成クエリ ・削除/追加クエリ
	■ フォームの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクトの種類 ・検索と処理結果の表示
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・リレーションシップ作成によるテーブルの結合処理 ・参照整合性の確認及びクエリの作成 ・各種フォームの作成とデータ処理
	応用・実践要素（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの活用 ・業務処理の自動化 ・集合論とデータベース

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。
 なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
2,200円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
3,300円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 4～30時間の間で設定可能です。
- ※ 推奨訓練時間は、6～12時間です。

推奨対象者

ITを活用した業務改善に取り組む方

関連コース

- A 生産管理
 - ・在庫管理システムの導入
- A バックオフィス
 - ・IoT活用によるビジネス展開
- B 組織マネジメント
 - ・IoTを活用したビジネスモデル
- C 営業・販売
 - ・顧客満足度向上のためのCS調査とデータ分析
 - ・顧客分析手法
- D データ活用
 - ・データベースを活用したデータ処理（基本編）
 - ・データベースを活用した高度なデータ処理 ほか

使用機器等

パソコン、データベースソフト